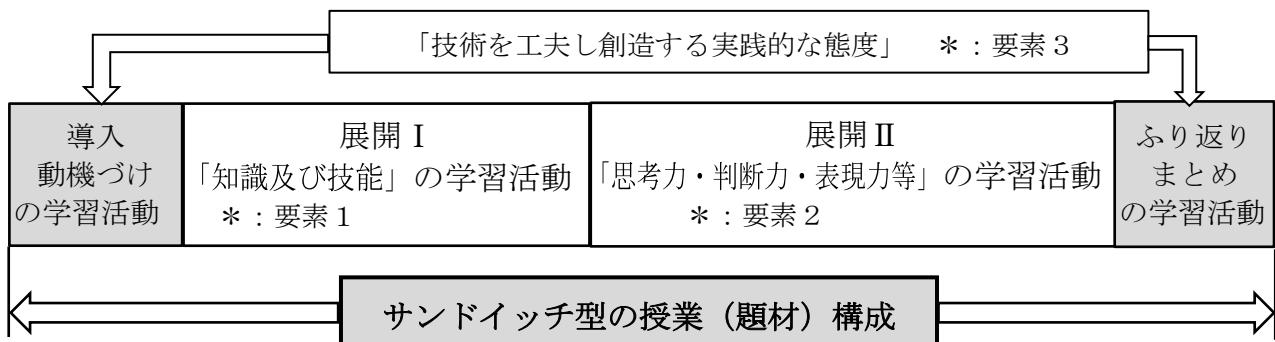


〈102〉 授業構成を工夫した「授業づくり」のエッセンスは？

授業構成は、次の図に示すように、「導入」と「ふり返り・まとめ」を「展開Ⅰ」と「展開Ⅱ」を挟んだサンドイッチ型が「授業づくり」のエッセンスになります。サンドイッチ型にすることで、「学力の3要素(図の*)」がもつ学習機能が充分に発揮できる「授業づくり」にすることができるようになります。

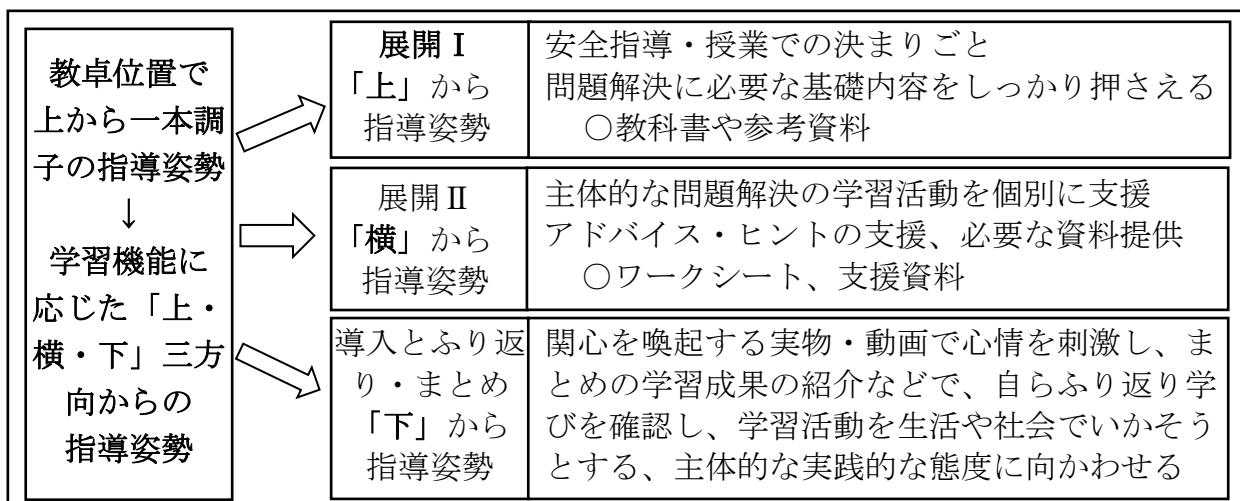


サンドイッチ型の授業構成については、〈106〉「メリハリある学習指導のエッセンスは？」をご覧になって下さい。

サンドイッチ型の構成の配分時間の基本は、題材学習の指導計画での「学力の3要素」の重点する割合によって異なりますが、目安は次の表のようになります。

導 入	3～8分	めあて・安全指導は板書や掲示と口頭で確認、意欲の喚起
展開 I	5～10分	基礎内容中心の時は多く、問題解決の時は必要内容の確認
展開 II	20～30分	できるだけ主体的活動に多くの時間を配分する
ふり返り まとめ	5～10分	学習活動をふり返り、学びに結びつける 展開 II が長引いても、必ず時間を確保する

参考資料：サンドイッチ型でメリハリある指導姿勢を取るのがエッセンス



「上・横・下」は、〈106〉「メリハリある学習指導のエッセンスは？」を参照して下さい。